

授業科目名	経営分析論	科目コード	G4402L01
英文名	Business Analysis		

科目区分	経営情報専攻科目 - 会計		
------	---------------	--	--

職名	准教授	担当教員名	佐藤 綾子
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	水曜日	時限	1限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>企業の経営分析のためには、財務情報だけではなく、財務情報に影響を与える非財務情報まで視野を広げて分析する必要があります。本講義では上場企業を分析対象事例として取り上げ、最初に企業を取り巻く環境分析、定性分析を行います。その上で財務諸表を用いて収益性、健全性、成長性等の財務分析し、多角的な経営分析視点を養うことを目指します。なお、本講義ではP Cを使用します。</p>		
-------	---	--	--

キーワード	経営分析	財務会計	産業分析		
-------	------	------	------	--	--

到達目標	経営分析に必要な企業情報の種類と情報収集方法につき学ぶ。		
	財務諸表を使った分析手法を学ぶ。		

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	経営情報に関する専門性の向上	

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション、企業情報の種類	
	【予習】シラバスを読んでおくこと	30分
	【復習】財務諸表の基礎	30分
第2回	財務諸表分析と業界分析	
	【予習】	
	【復習】貸借対照表、損益計算書の構成につき理解しておくこと	30分
第3回	損益計算書 基本構造	
	【予習】貸借対照表、損益計算書の構成につき理解しておくこと	30分
	【復習】分析対象企業の資料を入手しておくこと	30分
第4回	損益計算書 基本構造（続）	
	【予習】分析対象企業の収益構造について予習しておくこと	30分
	【復習】業界データを収集しておくこと	30分
第5回	損益計算書 成長性の分析	
	【予習】業界データを収集しておくこと	30分
	【復習】新聞検索等で業界の動向を把握しておくこと	30分
第6回	損益計算書 収益性の分析	
	【予習】貸借対照表、損益計算書の構成につき理解しておくこと	30分
	【復習】貸借対照表、損益計算書の構成につき理解しておくこと	30分
第7回	貸借対照表 基本構造	
	【予習】分析対象企業の沿革、経営理念、組織構成等を調べておくこと	30分
	【復習】	
第8回	貸借対照表 基本構造（続）	
	【予習】貸借対照表と損益計算書の構成について予習しておくこと	30分
	【復習】分析の視点について復習しておくこと	30分
第9回	貸借対照表 財務健全性の分析	
	【予習】貸借対照表と損益計算書の構成について予習しておくこと	30分
	【復習】対象企業の貸借対照表の主要勘定表を完成させること	30分

第10回	キャッシュフロー計算書の基本構造と分析	
	【予習】貸借対照表の構成の意味することを理解しておくこと	30分
	【復習】対象企業の財務健全性指標一覧を完成させること	30分
第11回	ROEとROA	
	【予習】	
	【復習】対象企業の比較損益計算書をエクセルで完成させておくこと	30分
第12回	企業評価	
	【予習】	
	【復習】損益計算書分析指標一覧を完成させておくこと	30分
第13回	企業評価	
	【予習】	
	【復習】成長性分析のコメントをまとめておくこと	30分
第14回	企業評価	
	【予習】	
	【復習】収益性分析のコメントをまとめておくこと	30分
第15回	総括	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	受講態度およびミニテスト、課題への取組み（70%）、期末試験（30%）		
使用資料 <テキスト>	大阪商工会議所 編：ビジネス会計検定試験公式テキスト3級、中央経済社、1,728円(	使用資料 <参考図書>	適宜指示します
授業外学修等	日経新聞の市場動向、企業業績の記事や、企業のディスクロージャー情報に日頃から接する習慣をつけましょう		
授業外質問方法	疑問や質問にはオフィスアワー以外でも対応します。対応可能時間はメールで確認して下さい（asatoh@tuins.ac.jp）		
オフィス・アワー	木曜日 1 時限		